



News release

2018年 8月28日
アストロデザイン株式会社

JAMSTEC の最新海底広域研究船 「かいめい」^{※1}にて海底の 8K 撮影に成功 ～深海曳航調査システム「ディープ・トウ」^{※2}に水中用 8K カメラを実装

アストロデザイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：鈴木 茂昭、以下アストロデザイン）は、2018年7月27日～2018年8月8日にかけて実施された国立研究開発法人 海洋研究開発機構（本部：神奈川県横須賀市、理事長：平 朝彦、以下 JAMSTEC）の海底広域研究船『かいめい』による深海環境調査に協力し、深海仕様の 8K カメラにより水深 1500m の海底において撮影に成功しました。



チムニーの 8K 映像（提供：海洋研究開発機構）



かいめい



着水準備中のディープ・トウ

乗船地：横須賀

下船地：沖縄、那覇新港

観測地：沖縄トラフ（奄美大島沖、久米島沖など）

使用機材

アストロデザイン	8K 水中カメラ	AB-4805
	SHV カメラ光ケーブル受信装置	AR-4804
	CCU&リモートコントローラ	AC-4802
	8K レコーダ	HR-7518
	・サポートのため当社スタッフ 1 名が乗船	

アストロデザインは、今後も 8K の技術を活かして様々な産業や研究開発分野に貢献してまいります。

※1 「かいめい」は、海底資源の分布等海底の広域調査を効果的に行うとともに、鉱物・鉱床の生成環境を捉える総合的科学的調査を可能とする最新鋭の研究船です。最先端の調査機器を装備し、採取した試料を新鮮な状態で分析・解析できる洋上ラボ機能を有するとともに、汎用研究船としての機能を兼ね備え、気候変動研究、地震・津波に対する防災・減災研究にも貢献します。

※2 「ディープ・トウ」は全長数千メートルのケーブルの先端にソーナーやカメラを装備した曳航体を取り付け、海底付近をごく低速で曳航するシステムです。

以上

アストロデザイン株式会社

超高精細映像技術、リアルタイム高速デジタル信号処理技術をベースに、8Kをはじめとする高度な技術を要する分野において、さまざまなハードウェア/ソフトウェア製品を展開。放送業界やディスプレイ業界など映像業界全般において、オンリーワンの製品を提供し続けます。

【製品に関するお問い合わせ先】

〒145-0066 東京都大田区南雪谷 1-5-2
アストロデザイン株式会社
事業本部（営業）
Tel 03-5734-6301 Fax 03-5734-6104

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

アストロデザイン株式会社 企画部
担当：金村、大内
TEL:03-5734-6100 FAX:03-5734-6101
Email:astro-info@astrodesign.co.jp